



Super GT Round 2

Fuji Speedway

2025/05/03-04

# General Comments

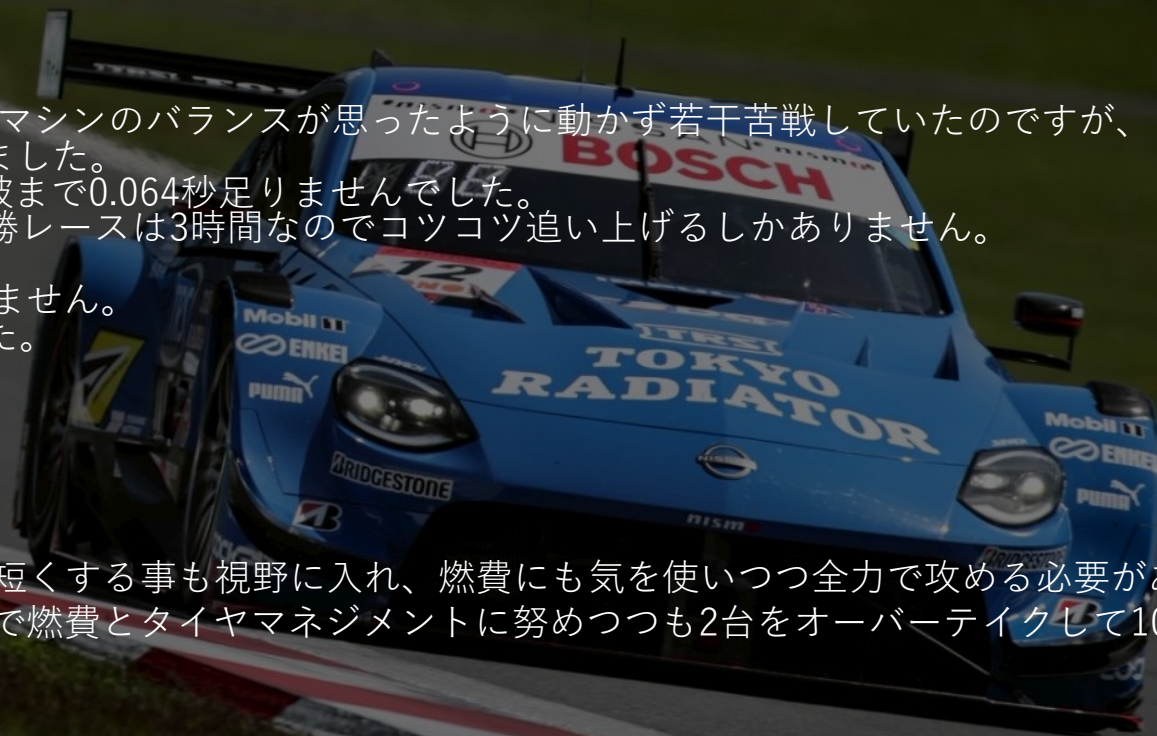
開幕戦の岡山ではノーポイントで終わってしまったので、今大会はしっかりとポイントを獲得し、結果的に開幕戦のノーポイントをリカバー出来ればと思って挑みました。また今大会の決勝レースは3時間と、いつもより若干長めのレースでした。最後まで集中して戦って、生き残ることを最優先に取り組みました。

## Qualify : P12

予選QF1はBaguette選手が担当。  
正直なところ、FPでトップ10に入るかギリギリのラインでした。マシンのバランスが思ったように動かず若干苦戦していたのですが、予選に向けては若干のセットアップを変更して、QF1突破を狙いました。  
結果は1.27.358をマークし12番手。まさかの突破ならず…QF1突破まで0.064秒足りませんでした。  
非常に僅差な戦いだっただけに、悔しい結果となりましたが、決勝レースは3時間なのでコツコツ追い上げるしかありません。  
最低でもトップ5入りを目指したいところ。  
Baguette選手もミスなく攻めてくれた結果ですので、悔いはありません。  
「お互い力を合わせて決勝を戦い抜こう！」と言い合っていました。

## 3H Race : P4

いつも通りBaguette選手がスタートを担当。  
今回は2回のPit Stopが必要とされていた為、なるべく給油時間を短くする事も視野に入れ、燃費にも気を使いつつ全力で攻める必要がありました。  
スタートが切られた後は、いつも通りBaguette選手で力強い走り燃費とタイヤマネジメントに努めつつも2台をオーバーテイクして10番手にポジションアップ。流石Baguetteさん！といったところでした。  
そして、39周目を終えてBoxし自身に交代。  
素早いピット作業のお陰でピットアウトした時には9位へポジションアップ。  
そして、自身はアウトラップから全力で攻めてタイヤを早く温めることに成功しました。少しでも前へ前へという意識があったので、とにかく前に見えてくるライバル勢を仕留める事に全集中でした。なんだか気持ち的にも飢えてましたね！  
走行中は正直自分でも何台抜いたのか分からないくらい無我夢中でした。気づけば3番手までポジションアップしていました。  
表彰台に乗るぞ！と全集中MAXだったんですが、惜しくもラスト15分を切ったところでオーバーテイクされてしまい4位にポジションダウン。  
諦めずになんとかポジションを取り返そうとしましたが、届かず…そのまま4位でフィニッシュする形となりました。  
表彰台も目の前だっただけに悔しいですが、ベストを尽くした結果なので悔いありません。今回の反省点を活かして次へ！





# 次へ繋がる 1 戦

今大会も沢山の応援、有難う御座いました！  
決勝はいつもより長い3時間レースでしたので、自身がダブル  
Stintを担当しました。2時間走りっぱなしのレースで最高の気分  
でした！  
結果は4位となりポイントも持ち帰る事で、開幕戦のノーポイント  
が少しリカバー出来たかなと思います。

次戦はマレーシアのセパンサーキットで行われます。  
セパンへは1月にタイヤテストで行った際、いいマシンバランスを  
見つけていたので、非常に楽しみです。  
また、気候も非常に暑く肉体的もタフなレースになるので攻め  
甲斐があります。  
次戦に向けてもしっかり準備を進めていきますので、  
引き続き応援の程、宜しくお願い致します。











